

鳴呼、新報!

作・原田ゆう
演出・シライケイタ
温泉ドラゴン
第11回公演



阪本 篤
筑波 竜一
いわいのふ健
(以上温泉ドラゴン)
寺本 一樹
植野 葉子
加藤 理恵
光藤 依里
金井 良信

2018.4.25水>5.3木祝
高田馬場ラビネスト

嗚呼朝報!

作・原田ゆう
演出・シライケイタ

温泉ドラゴン 第11回公演

2018.4.25(水) > 5.3(木・祝)

高田馬場ラビネスト

2013年以降、毎年韓国演劇人との交流を重ね、2015年には『birth』で韓国3都市ツアーを行い、蜜陽(ミリャン)国際演劇祭で戯曲賞を受賞するなど、日韓両国で評価を得ている劇団「温泉ドラゴン」が、原田ゆうを座付き劇作家に加えて送る、第二弾!



阪本 篤



筑波 竜一



いわいのふ 健



寺本 一樹



植野 葉子



加藤 理恵



光藤 依里



金井 良信

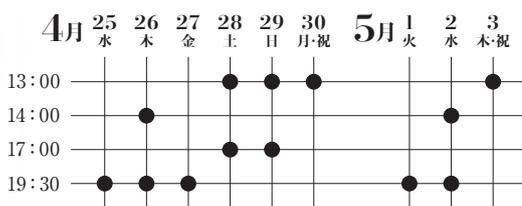
時は明治半ば。少年時代から文筆と弁舌の才を発揮した黒岩周六(涙香)は演説会や新聞紙上で政府批判を展開する。目覚ましい活躍が仇となり投獄・発禁処分の憂き目に遭うも、理想に燃える周六の情熱は衰えない。一念発起、大衆のための全く新しい新聞「萬朝報」の発行へと漕ぎ着ける。次々と繰り出す奇抜な趣向で読者を虜にする萬朝報は瞬く間に部数を伸ばしていく。

周六と共に萬朝報を盛り上げる仲間たち、周六と義母・妻の複雑な関係、戦争観の違いによる社内不和と離別。明治・大正、揺らぐ時代の中、権力に臆することなく自由快活に生きた黒岩涙香の半生を描く。

舞台監督:青木規雄(箱馬研究所) 照明:奥田賢太(colore) 照明オペレーター:南方悠里(colore) 音響:和田匡史 美術:松村あや 衣裳:藤田友
演出助手:古川真央 宣伝美術:村井夕(windage.) 宣伝写真:宿谷誠 題字:寿歩健 動画撮影:コラボニクス 制作:植松侑子(syuz'gen)
協力:(株)エビス大黒舎、(株)スタッフ・ワン、株式会社ヘリンボーン、(有)ワンダー・プロダクション、ウッドオフィス(株)、シバイエンジン、STUDIO PHOTO・1、水天宮ピット、劇団青年座、青年劇場、川村豊和、五條珠翠 日本舞踊教室、小石川大正住宅(順不同)

日程

2018年4月25日(水)より5月3日(木・祝)



※受付開始は開演の40分前、開場は30分前です。

チケット

2018年2月17日(土) 発売

料金(全席自由席、前売・当日):一般=4,000円、U25=2,500円

※未就学児入場不可

※チケットにはご予約順に整理番号が振られています。

※開場時刻になりましたら、整理番号順にご入場いただけます。それ以降は到着順に随時ご入場いただけます。

※ご連絡のないまま開演時刻を過ぎますとキャンセル扱いとなり、お席をご用意できなくなる場合がございます。

予約受付

温泉ドラゴンウェブサイトより

<https://www.onsendragon.com/yorozu>



公演ページ

高田馬場ラビネスト

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田3-27-4 第一キャラット河俣B1

- 東京メトロ副都心線「西早稲田」駅徒歩3分
- JR/東京メトロ東西線「高田馬場」駅徒歩8分



本公演に関するお問合せ

劇団温泉ドラゴン〔制作:合同会社syuz'gen(しゅつげん)〕

〒170-0002 東京都豊島区巢鴨3-18-27 トルネード203

Tel: 03-4571-0773 Fax: 03-4333-0878 E-mail: onsendragon@syuzgen.com

温泉ドラゴン

2010年結成。現在のメンバーは、阪本篤、筑波竜一、いわいのふ健、シライケイタ、原田ゆう、の5人。2人の劇作家を擁し、オリジナル作品を定期的上演。創作した舞台芸術作品を通じ「生と死」「人を愛するということ」「国家とは」といった人類普遍のテーマに挑み、問いかけ、掘り下げる。日本国内のみならず、海外の表現者や観客と交流し、国家や文化の違いを超えて理解しあえる上質な作品を作ることを目指す。

助成:公益財団法人セゾン文化財団 主催・製作:温泉ドラゴン